

平成26年度

# 事業計画書

自 平成26年4月 1日

至 平成27年3月31日

公益財団法人庄内地域産業振興センター

# 平成26年度 公益財団法人 庄内地域産業振興センター 事業計画

## 〔基本方針〕

最近の国内景気は、輸出環境の改善や政府の金融政策及び大型経済対策の効果等を背景に、生産面や個人消費の持ち直しの動きが見られ、引き続き回復基調にあるとされていますが、消費税率の引き上げの影響や円安による輸入原材料の値上がり、そして技術革新によるグローバル競争の激化もあり、地域企業の経営を取り巻く環境は依然厳しい状況にあるといえます。

このような経済環境の中、当センターでは、地域の経済や雇用の牽引役である中小企業の発展、ものづくりの高度化を支援するため、地域経済の課題、地域企業のニーズやこれまでに実施してきた事業成果等を踏まえ、「新たな価値創造に取り組む企業活動や創業への支援」、「企業競争力の向上に資する産業人材の育成」及び「産学連携によるバイオ研究開発の促進と事業化の推進支援」を重要事業として位置付け、関係する支援機関・団体や学術研究機関等との連携により、地域経済の活性化に寄与するため、以下の重点項目を掲げ各種事業を実施してまいります。

## （重点事項）

### 1. 新たな価値創造に取り組む企業活動や創業への支援

経営革新、新事業分野進出等、新たな価値の創造に取り組む企業及び独創的なアイデアと行動力で創業をめざす起業家に対し、事業化や販路開拓等直面する経営課題の指導・助言を行う創業・ビジネスサポート体制の整備・拡充について、鶴岡商工会議所との人事交流や他の産業支援機関等とのネットワークを活用して進めてまいります。また、インターネットを活用した企業の新事業展開を促進するため、研究・実践型のセミナーや相談会の実施による事業拡大の支援や、地域のものづくり企業の取引拡大を目的とした首都圏見本市への出展、そして取引先の開拓や経営力強化をめざし有機的な連携を行う地域企業の取り組みに支援いたします。

### 2. 企業競争力の向上に資する産業人材の育成

職務別研修、ビジネス実務研修やものづくりの現場で力を発揮する生産改善・設計品質向上研修、事業経営人材研修等、地域企業をめぐる環境変化に対応した体系的な人材育成プログラムを実施し、地域企業の経営革新や新規事業に向けた取り組みの中核を担う産業人材の育成を支援いたします。

### 3. 産学連携によるバイオ研究開発の促進と事業化の推進支援

慶應義塾大学先端生命科学研究所、山形大学農学部や県内公設試験研究機関等の先導的なバイオ研究シーズを活用したバイオ技術産業の創出を目指し、県内企業と学術研究機関との共同研究開発、産学官の研究交流等の促進による事業化・商品開発等の取り組みを支援いたします。

### 4. 公の施設の管理運営・利活用の促進

施設の適正な管理運営と積極的な広報宣伝に努め、企業研修やセミナーといった自主企画事業の実施により、施設の利用促進を図ります。

## I 公益目的事業

### 1 企業経営力強化支援事業（事業費 17,477 千円／鶴岡市・財団）

#### 1-1 経営サポート・新事業支援事業（10,218 千円）

活力ある地域経済形成のため、独創的な技術・アイデアによる新規創業や経営革新・生産改善をめざす起業家や企業に対し、課題解決のためのアドバイスを行う専門家によるサポート体制の連携・整備を図るとともに、ITを活用した新たなビジネスを創出するための様々な手法について実践するセミナー等を実施する。

##### （1）創業・ビジネスサポート体制の整備

創業・新事業開発に関するアドバイザーやメンター等の専門家・有識者とのネットワーク（ブレインネットワーク）を構築・拡大しながら、各種支援体制の充実を図り、創業・経営革新、新商品・新事業開発や販路開拓等の起業家、中小企業・小規模事業者の経営課題に対し、迅速で的確なアドバイスを行いその成長を支援する。

##### （2）起業応援セミナー等の実施

個人の新規創業や既存企業の新事業創出を促進するため、起業家向けの実践的・実務的なセミナー、後継者向けのマネジメント講座等を実施し、起業家や企業の第2創業を支援する。また、起業家の発掘に努め、可能な限り起業家育成施設への入居を誘導し、スタートアップ時の様々な経営課題解決のための支援を行う。

##### （3）インターネット活用新ビジネス展開の支援

地域の中小企業・小規模事業者が、インターネットやWebサイトを企業活動に積極的に活かし、業務拡大や新事業の創出に結びつく有効な手法等を研究・実践するセミナーを実施する。

##### （4）改善指導アドバイザーによる製造業の生産改善相談・指導

アドバイザー・専門家による工場診断により、生産管理体制等の課題抽出と改善提案を行い、地域ものづくり企業の生産体質改善による企業競争力向上を支援する。

##### （5）地域企業による改善活動事例発表会の開催

生産現場で改善活動に積極的に取り組んでいる企業の改善事例を発表していただき、現場改善機運の醸成を図ることを目的に「改善事例発表会」を開催する。

#### 1-2 ものづくり販路開拓・新商品開発支援事業（5,413 千円）

地域のものづくり中小企業・小規模事業者の新たな販路開拓と安定した受注機会の創出のため、その優れた製品や技術等の効果的なPR、商談を目的とした見本市への出展を支

援する。また、自社製品・新事業の創出意欲の高い中小企業・小規模事業者を対象にインターネットやソーシャルネットワークを活用した実践型の新商品・新事業開発プロジェクトを支援する。

#### (1) 首都圏見本市への共同出展支援

鶴岡地域のものづくり企業の技術力をPRし、首都圏等の発注企業とのビジネスマッチングを推進するため、首都圏で開催される国内最大規模の製造業専門技術展「日本ものづくりワールド・機械要素技術展」への共同出展を支援する。

#### (2) 自社製品・新事業開発支援

新たな事業資金調達方法として注目されているクラウドファンディングを活用した実践プロジェクト型の講座と個別コンサルティングにより、自社製品・新事業開発等による経営革新をめざす中小企業・小規模事業者を支援する。

### 1-3 企業間・産学交流連携促進事業 (1,846 千円)

企業・学術研究機関・関係支援団体等の連携交流の輪を広げ、ビジネスチャンスを生み出すとともに、地域企業の経営力向上のため、経営者同士の情報交換・研修・先進事例視察等の多様な交流の機会づくりに取り組む。

#### (1) 経営者フォーラムの実施

経営者の相互交流による企業間協働の促進を目的に、企業相互の技術や受発注に関する情報交換、お互いの経営資源を持ち寄って連携し、総合的な経営力の強化を図る取引連携の取り組みを支援するとともに、時勢に即したテーマによる経営セミナー等を開催する。

## 2 産業人材育成事業 (事業費 14,000 千円／鶴岡市・財団)

### 2-1 ものづくり中核人材育成事業 (4,237 千円)

企業立地又は製造業の事業高度化につながる、ものづくりの中核となる人材の育成を目的に、製造現場の生産性向上、製品設計開発の品質向上や3次元CAD等の各種研修を、中小企業庁の「ものづくり小規模事業者等人材育成事業」認定講座として実施する。

#### (1) 生産管理・現場改善・設計開発品質向上研修の実施

製造現場における生産性向上のため、TPSの考え方を中心にした、生産改善等に係る知識や製品設計開発における品質向上手法を習得する研修を実施し、製造現場の中核となる人材を育成する。

#### (2) 3D-CAD技術者研修の実施

ものづくりにおいて高い付加価値を生み出すツールとして、今後高度化する生産

技術に欠くことのできない3D-CAD設計技術者を育成する。

## 2-2 職業能力開発講座事業（9,763千円）

職務別の横断的な人材育成研修、ビジネス実務・経営管理に関する研修や若年者の職業意識向上と早期戦力化をはかるセミナーの実施により、地域産業の発展を担う人材の育成をめざす。

### （1）職業能力開発講座の実施

次世代の地域産業を支える人材の育成・確保を図り、地域における職業能力及び経営人材の開発を目的に、職務・職種別及びビジネス実務等の各種職業能力開発・経営管理講座を実施する。

### （2）新社会人スタートセミナー等の実施

平成27年4月就職予定の高校3年生(新入社員)を対象に、企業の早期戦力となるために必要な社会人としての知識やビジネススキル習得のためのセミナー及び就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地域企業に対する就職志向の向上をはかる職業紹介セミナーを実施する。

## 3 産学共同研究等促進支援事業（事業費 30,269千円／山形県・鶴岡市・財団）

### 3-1 バイオクラスター形成促進事業

山形県バイオクラスター形成推進会議(会長 山形県知事)の事業推進機関として、慶應義塾大学先端生命科学研究所(慶應先端研)、山形大学農学部や県公設試等の先導的なバイオ研究シーズを活用した新たな共同研究プロジェクトの創出による地域活性化をめざし、コーディネーターによる産学官のマッチング、研究者間の交流推進や県内企業のバイオ研究開発の促進を目的とした共同研究費・メタボローム解析費用の一部を助成するなど、慶應先端研を中心とした県内のバイオ研究機関と企業との連携をすすめ、共同研究成果の活用による県内企業の新規事業化・事業拡大の取組みを支援する。

#### （1）産学官共同研究コーディネート活動の実施

バイオ研究分野において、企業・大学・公設試験研究機関とのマッチング、共同研究の芽だしや外部研究・事業化資金の獲得等を支援する専門のコーディネーター3名を配置する。

#### （2）産学官研究交流会等の開催

先導的なバイオ研究シーズを活用した新たな共同研究プロジェクト等を推進し、県内のバイオ研究分野における産学官連携基盤の強化を図るため、研究者間の交流会やバイオ研究成果発表会等を開催する。

### (3) 共同研究シーズ事業化支援事業

メタボローム解析技術の普及及び慶應先端研の研究シーズを活用した県内企業の事業化を促進するため、県内企業の慶應先端研とのバイオ共同研究の取組みや研究成果を活用した具体的な事業化へ向けた取組みを支援する。

- ・メタボローム解析技術活用支援（解析技術費用の一部助成）
- ・バイオ技術事業化促進支援（企業に対し共同研究費用の一部を助成）

## 4 伝統工芸技術等伝承・活用促進支援事業（事業費 1,642 千円／鶴岡市）

### 4-1 伝統工芸技術保存事業（436 千円）

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援する。

### 4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業（1,206 千円）

食文化としての地域菓子文化の振興と菓子を視点とした多様なサービス産業創出を目的に、鶴岡菓子協同組合と「鶴岡お菓子まつり」を共催する。

## II 収益事業

### 1 施設管理運営事業（事業費 12,761 千円／鶴岡市）

起業家支援・産業人材育成の拠点施設である鶴岡市庄内産業振興センターの管理運営業務を鶴岡市から受託し、指定管理者として、会議室、研修室、ホール等の施設・設備の貸出事務を行うほか、施設の保守清掃など効率的な管理運営に努め、一層の利用促進とサービスの充実を図る。また、起業家育成施設については、各種支援事業の積極的な展開と併せ、事業者の入居を促進する。

## III 法人運営事業（事業費 5,652 千円）

公益財団法人に移行して1年を経過し、今後も関係法令を遵守し責任ある法人運営に努めるとともに、限りある経営資源を有効に活用しながら、適切な組織運営を心がけ各種支援事業を展開する。事業の運営にあたっては、職員が一体となりPDCAサイクルの推進を軸に、常に顧客指向を心がけた効果的・効率的な事業執行に努める。また、財務基盤の強化策として寄附金制度の創設について検討していく。